

北方町政策審議会 グループ協議 会議要旨

グループ名	グループ3	出席委員数	5名
日時	平成22年 9月29日(水) 19時15分～21時40分		
場所	第2会議室		
【協議事項】(テーマ等)			
○ボランティアについて			
・ 住民の声の届け方と窓口の充実について			
・ 住民が気軽に要望や意見が出せる掲示板について			
○その他			
ー主要意見ー			
○ボランティアについて			
・ ボランティアといっても広く多種であるので、何か一つに絞ってできるとよいのでは。			
・ 「大好き北方町」のHPを通して、ボランティアのお手伝いしていただける人を増やしていきたい。			
・ インターネットでなく、人肌を感じられるものをグループとしてまとめたい。			
・ ボランティアに関しては非常に漠然としていて、町民の人にどんなボランティアを望んでいるのか聞いてみる方法を。例えば 育児中の人、年齢層を分けて アンケートをとるなど。			
・ 北方は働くお母さんが多いので育児支援や虐待など、困ったときに相談できる窓口があるとよい。→「北方子育てハンドブック」を作成配布中			
・ 役場ロビーなどに住民の声の公募箱を設置してはどうか。 →教育委員会には以前箱が置いてあったが数年で2件程度			
・ 広報の一角に町民の声の欄を設けて、常に声を聴けるようにして、その回答も掲載することで双方向での意見等の共有ができるようになるとよい。			
・ 過去にあった無理な要望を広報に掲載してはどうか。(以前このような要望があったなど・・・)			
・ 町に望む声も広報に載せるなどして住民の意見や町の対応状況など公開しては。			
・ 岐阜市は広報がコンビニに置いてある。北方町もコンビニに置いて、もっと広報を読んでもらうようにしては。			
・ 広報を充実させるため、正職員でなくても専任の人を雇ってはどうか。			
・ ボランティアの方に広報の一部を作成していただいてはどうか。			
・ 北方町のグルメ情報などのせては。			
・ 広報で知りたいことは、今度「こういうことをやります」ということで「やりました」はやめたほうがよい。			

- ・ 美濃北方の旧駅舎をボランティアの拠点施設として町が買収するか、借りかして、気軽に集まれる場所とすれば、将来NPOに発展していく可能性もあると思う。

次回協議事項 ○まとめ

10月27日（水）午後7時15分から（予備日10月28日）

※発言順にこだわらず対応する意見については、まとめて下さい。

発言者名は未記入をお願いします。